

平成22年度 第2回

# 山梨県考古博物館協議会資料

(次 第)

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 平成22年度 考古博物館経過事業について

(2) 平成23年度 考古博物館予定事業について

(3) その他

4 その他

5 閉 会

平成23年3月16日(水)

山梨県立考古博物館  
風土記の丘研修センター

# 資料目次

◇ 平成22年度 考古博物館経過事業について	
1 展示活動 .....	1
(1) 第28回特別展	
(2) 企画展	
2 学習会・講座など .....	2
(1) 講演会	
(2) チャレンジ博物館	
(3) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～	
(4) 縄文土器づくり教室	
3 イベント	
(1) ドングリクッキーイベント	
(2) 県民の日イベント	
(3) 落ち葉拾い焼きいもイベント	
(4) 古代のもちつき・弥生クイズ .....	3
(5) 第8回わたしたちの研究室表彰式・発表会	
(6) 「考古博物館の日」のイベント	
(7) こうこはく de タッチ&トーク	
(8) 考古博冬まつり	
(9) 縄文王国山梨イベント	
4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ .....	4
5 古代衣装貸し出し（11月～2月）	
6 ボランティアガイドの実施	
◇ 考古博物館利用状況	
(1) 総入館者数 .....	5
(2) 特別展入館者数 .....	6
(3) 学校関係利用状況 .....	7
◇ 平成23年度 考古博物館予定事業について	
1 展示活動 .....	8
2 学習会・講座など .....	9
3 イベント	
4 インターンシップ・職場体験・学芸員実習 .....	10
5 古代衣装貸し出し	
6 ボランティアガイドの実施	
◇ 山梨県考古博物館協議会委員名簿 .....	11
◇ 山梨県附属機関の設置に関する条例等（抜粋） .....	12

## ◇ 平成22年度考古博物館経過事業について

### 1 展示活動

#### (1) 第28回特別展

テーマ：『発掘された女性の系譜～女性・子ども・家族の造形～』

入館者 4,329人

会期：平成22年10月9日(土)～11月28日(日) 51日間(休館日なし)

会場：山梨県立考古博物館

概要：近年、母子福祉や子育て支援など女性や母性が着目された取り組みがなされており、この流れに呼応した女性や家族をテーマとした展示とした。

遺跡の発掘においては、縄文時代の土偶や子供の足形・手形、弥生時代の土偶形容器、古墳時代の埴輪など、女性や家族にかかわる出土品が数多く見られる。

本展では、東北から関東にかけての国指定重要文化財などを多数集め、こうした造形をとおして、縄文時代の現代と変わらない子供への愛、弥生時代に見られる夫婦や男女のあり方、古墳時代の王と巫女の関係など、太古に生きた「ひと」の姿を広く知ってもらう機会とした。

#### (2) 企画展

##### ① 『甲府市内の出土品Ⅲ～古代の道、中道からの眺め～』

入館者 1,280人

会期：12月11日(土)～1月30日(日)

開催日数 28日

会場：考古博物館特別展示室

概要：甲府市内からの出土品で、甲府市教育委員会の30年以上にわたる発掘調査成果を展示した。今回は3回目で、甲府市南部の旧中道町地域を対象とした。

##### ② 『新年干支展』

入館者 705人

会期：1月2日(日)～1月30日(日)

開催日数 28日

会場：考古博物館エントランスホール

概要：今年の干支、「うさぎ(兎・卯)」を題材として、収蔵品をミニ展示。平安時代のうさぎの骨や、中世から明治にかけての陶磁器などを展示した。

##### ③ 第8回『わたしたちの研究室』

入館者 757人

会期：2月8日(火)～3月6日(日)

開催日数 22日

会場：考古博物館特別展示室

概要：9月1日～11月30日まで募集した小中学生の考古学関係研究を、個人・団体別に委員会で審査し、2月6日に表彰式・発表会を開催。全応募作品を展示した。

##### ④ 風土記の丘望見展「青銅の奏でる音」

入館者 392人(2月末現在)

会期：2月1日(火)～3月21日(月)

会場：風土記の丘研修センターエントランスホール

概要：風土記の丘研修センターでは、これまで3年間にわたり青銅器復元実験に取り組み、その成果をこの企画展で公開してきた。今年度は、古墳時代の青銅器とその音の復元を試みた。

##### ⑤ 『山梨の遺跡展2011』

会期：3月15日(火)～4月10日(日)

会場：考古博物館特別展示室

共催：山梨県埋蔵文化財センター

概要：平成22年度に山梨県埋文センターが発掘調査した遺跡や、市町村教委が調査し話題となった遺跡の出土品や写真パネルを速報展示している。

## 2. 学習会・講座など

### (1) 講演会

特別講演第2回 11月 7日(日)『装身具からみた古墳時代の女性像』  
奈良芸術短期大学 講師 玉城 一枝氏  
受講者 29人

特別講演第3回 11月21日(日)『縄文人のお産』  
山梨県埋蔵文化財センター 所長 小野 正文氏  
受講者 30人

### (2) チャレンジ博物館

第7回 11月14日(日) 『ユニークな土偶をつくろう』 参加者 9人  
第8回 12月12日(日) 『古代の青銅鏡をつくろうA』 参加者 10人  
第8回 12月19日(日) 『古代の青銅鏡をつくろうB』 参加者 13人  
第9回 1月 9日(日) 『干支の土鈴をつくろう』 参加者 37人  
第10回 2月13日(日) 『縄文時代の布を編んでみよう』 参加者 7人

### (3) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～

第11回 11月6・20日(土) 『重要文化財の土偶を作る』 参加者 12人  
第12回 12月11・18日(土) 『貨幣作り実見と青銅鏡作り体験』 参加者 11人  
第13回 12月25日(土) 『第2回草木染め』 参加者 10人  
第14回 1月22・29・30日(土・日) 『草木染めと原始機織り』 参加者 12人  
第15回 2月5・12・26日(土) 『縄文土器作り』 参加者 21人  
第16回 3月5・13日(土・日) 『第3回青銅鏡作り』 参加者 10人

## 3 イベント

### (1) ドングリクッキーイベント

11月3日(水)

参加者 55人

### (2) 県民の日イベント

11月20日(土)

#### ① 「特別展と甲斐銚子塚を巡ろう」

特別展と銚子塚古墳にある2つのキーワードを見つけると、もれなくプレゼントを差し上げた。

参加者 50人

#### ② 「ひらけ！玉手箱」

山梨県埋蔵文化財センターとの共催事業。甲府城跡(舞鶴城公園)で18のアトラクションを実施した。

参加者 1,100人

### (3) 落ち葉で焼きいもイベント

風土記の丘公園内の落ち葉を集める清掃活動に参加いただき、集めた落ち葉で焼きいもをした。

参加者 114人

- (4) 古代のもちつき・弥生クイズ 参加者 198人  
 1月2日(日)・3日(月) 考古博物館ピロティエ  
 古代米と言われる赤米・黒米や、古代から栽培された穀物アワ・縄文時代の主食ドングリをもちに入れて、もちつきと試食を来館者に体験していただく新春イベント。  
 また、常設展の弥生時代コーナーを見てクイズに答えるイベントも実施。
- (5) 第8回わたしたちの研究室表彰式・発表会 参加者 70人  
 2月6日(日) 考古博物館エントランス  
 小中学生が総合的な学習の時間や自由研究等で取り組んだ考古学に関する研究成果を募集し、優秀な作品に対して表彰を行い、発表会を開催した。
- ① 募集：9月1日(水)～11月28日(日)  
 対象：県内の小中学生(個人研究部門・団体研究部門)  
 応募内訳：個人研究部門283点(小学校5点・中学校278点)  
 団体研究部門3点(参加人数112人)
- ② 表彰受賞者  
 個人研究部門の表彰  
 小学校の部：最優秀賞(教育委員長賞)1名・優秀賞(教育長賞)2名・  
 努力賞(山梨県考古学協会長賞)1名・奨励賞(考古博物館長賞)1名  
 中学校の部：最優秀賞(教育委員長賞)1名・優秀賞(教育長賞)2名・  
 努力賞(山梨県考古学協会長賞)2名・奨励賞(考古博物館長賞)4名  
 団体研究部門の表彰  
 最優秀賞1件・優秀賞1件・努力賞該当なし、奨励賞1件
- (6) 「考古博物館の日」のイベント  
 第4土曜日を中心に「考古博物館の日」と銘打ち、エントランスホールでミニイベントを実施。  
 11月13・27日(土)「古代衣装を着よう」 参加者 27人
- (7) こうこはくdeタッチ&トーク 参加者 57人  
 1月22日(土) 第2回「考古博物館収蔵庫へ全員集合!ツアー」  
 収蔵庫を見学するバックヤードツアーや拓本体験、縄文土器観察会をとおして、出土品を手にとりながら触りながら、学芸員の解説を聞くイベント。
- (8) 「考古博冬まつり」 参加者 108人  
 2月26日(土) 考古博物館エントランスおよびピロティエ  
 狩猟体験、木の実割り体験、土器でドングリを煮てみよう、古代衣装、本物の土器にさわっちゃおう、土器拓本体験、クイズラリーを開催。
- (9) 縄文王国山梨イベント  
 考古博物館と、谷戸城ふるさと歴史館、韮崎市民俗資料館、北杜市埋蔵文化財センター、南アルプスふるさと文化伝承館、県立博物館、釈迦堂遺跡博物館、富士吉田市歴史民俗博物館の8館が連携して、スタンプラリーや共同開催イベントを実施。
- ① 巡回イベント  
 1月29日(土) 会場：釈迦堂遺跡博物館  
 内容：ドングリクッキー試食体験、弓矢で狩猟体験、土偶作り、縄文服展示、木の実割り体験、参加各館紹介コーナー  
 参加者 120人
- ② スタンプラリー  
 8館全館をめぐりスタンプ台紙にスタンプを集めると、50名にミニチュア土器をプレゼント。4館目では、オリジナルしおり等も贈呈。  
 応募者 15人

4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ  
高校・大学生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習を受け入れている。  
平成22年11月から平成23年2月までは、職場体験、インターンシップ、学芸員実習の受け入れはなかった。

5 古代衣装貸し出し（11～2月）  
弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、学校教育やイベントに活用する。  
県内小学校や県外など、12か所に貸出し。

6 ボランティアガイドの実施  
考古博物館協力員に研修をうけていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。現状5名。  
11月～15日間（延べ18名；開館日数28日）  
12月～ 5日間（延べ 5名；開館日数15日）  
1月～ 5日間（延べ 6名；開館日数21日）  
2月～ 7日間（延べ 9名；開館日数24日）

◇ 考古博利用状況  
次の3項目について、次ページ以降をご覧ください。

- (1) 総入館者数
- (2) 特別展入館者数
- (3) 学校関係利用状況

総入館者数（常設展・特別展）

平成23年2月末日現在 (単位:人)

年度	開館 日数	常 設 展										特別展	合計 (常設+特別)	累 計		
		個人	団体	割引(特小券・宿泊等)	旅行会社ツアー	年間パス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小中高無料)	教育課程	招待者	計					
57	115	12,017	3,412	6,885	538							4,130	3,705	30,687	30,687	30,687
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742							8,744	3,981	48,795	57,190	87,877
59	298	14,282	4,968	6,328	3,276							9,327	2,540	40,722	45,961	133,838
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116							7,533	2,660	35,628	39,643	173,481
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651							7,471	3,793	38,106	48,120	221,601
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951							8,957	2,558	38,880	42,397	263,998
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667							7,613	3,916	39,554	44,677	308,675
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332							7,147	2,982	42,682	48,307	356,982
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700							10,504	2,807	47,602	54,199	411,181
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541							8,975	3,684	44,935	50,724	461,905
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046							6,807	3,610	40,795	46,969	508,874
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211							8,164	3,492	40,640	45,321	554,105
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216						48	7,388	3,708	35,036	41,332	595,427
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076							6,845	3,573	47,962	90,082	733,471
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089							4,908	2,910	30,950	18,483	782,904
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594							4,425	2,442	25,575	5,195	813,674
10	290	7,057	1,566	556	5,410							4,166	2,283	25,080	13,165	851,919
11	288	6,283	1,705	521	4,208							3,32	1,839	21,636	28,448	880,367
12	288	5,616	1,459	797	2,958							3,919	1,877	20,094	9,227	909,688
13	292	5,717	1,560	800	2,271							2,517	1,191	17,989	6,035	933,712
14	289	5,423	1,398	396	2,598							3,397	1,428	17,879	6,373	957,964
15	290	4,444	1,312	479	2,379							3,465	1,065	16,602	8,127	982,693
16	298	4,377	1,141	557	1,822							3,519	1,202	15,346	5,064	1,003,103
17	296	4,432	1,105	307	2,874							3,093	1,039	16,555	5,154	1,024,812
18	300	4,876	1,222	326	3,543					35		3,145	1,863	18,428	4,613	1,047,853
19	301	17,512	7,004	346	3,482			5		608		3,139	2,070	50,887	51,241	1,149,981
20	298	4,548	2,187	229	4,276			30		261		525	2,268	22,493	6,549	1,179,023
21	290	4,537	2,524	212	3,854			158		271		354	3,553	21,847	5,068	1,205,938
22	274	3,692	1,928	305	4,128			69		267		384	3,602	20,023	4,329	1,230,290
計	8,340	299,333	90,372	75,296	123,549			327		262		14,038	75,321	913,408	316,882	1,230,290

# 特別展入館者数

平成23年2月末日現在 (単位:人)

年度	開催 日数	個人		団体		割引制度(小・高 大学・一般・中・高 大学・一般・小・中・高)	前売券	旅行会社 クーポン	年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高・料)	教育課程	招待者	計	1月 平均		内 容
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高										回	1月 平均	
58	46	2,807	723	1,405	215							1,800	1,445	8,395	183	1	土偶
59	35	1,840	308	926	26							1,194	945	5,239	150	2	縄文時代の酒造具
60	37	1,362	161	832	36							785	839	4,015	109	3	山梨の中世陶磁
61	56	3,232	520	1,065	8							2,585	2,604	10,014	179	4	古代甲斐国と織内王権
62	29	1,461	274	317	28							571	866	3,517	121	5	古代官道と甲斐の文化
63	28	1,924	242	359	24							1,008	1,566	5,123	183	6	古代の装身具
1	31	1,098	264	616	316							2,522	809	5,625	181	7	一粒の粉足
2	36	1,503	242	448	81							3,549	774	6,597	183	8	古墳時代が聞こえる
3	36	1,100	199	350	3							3,318	819	5,789	161	9	縄文土器その心象世界
4	36	2,263	344	414	115							1,903	1,135	6,174	172	10	天下人の時代
5	35	840	101	231								2,446	973	4,591	131	11	山梨の総塚
6	36	2,414	534	96								1,947	1,295	6,286	175	12	古墳時代の甲冑
7	44	55,623	9,554	1,943	576					10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	2,047	13	黄金の都シカクン発掘展
8	32	7,999	1,432	259	219					982	608	2,140	420	14,059	439	-	ネアンデルタール人の復活展
9	19	1,268	178	92						583	125		2,178	4,424	233	14	新発見者古運搬展
10	33	1,683	167	189						587	62	737	1,770	5,195	157	15	韓国・中清北道の古代文化展
11	39	1,985	394	166	457					1,711	208	1,948	2,633	13,165	299	16	遙かなるエジプト展
12	39	2,842	383	179	173					611	87	1,634	1,478	6,812	175	17	縄文の旅
13	44	1,555	309	205	205					1,548	94	1,126	2,882	9,227	237	18	中国四川省古代文物展
14	38	1,884	449	274	89					721	92	1,913	1,035	6,035	137	19	黄金の輝き
15	38	1,965	133	126						1,257	145	2,227	2,274	8,127	214	20	技と美の誕生
16	46	1,052	116	285	14					615	81	1,745	1,156	5,064	110	21	大トルコ展
17	58	942	167	206	234					828	109	1,805	863	5,154	89	22	縄文の女神展
18	51	993	191	115	42					802	83	1,546	812	4,613	90	23	山の民と海の民
19	52	12,958	2,908	498	355				20	9,468	2,507	2,035	729	51,241	985	24	甲府盆地から見たヤマト
20	55	647	428	164	66			18	506	874	90	1,628	905	6,549	119	25	世界遺産ナスカ展
21	51	605	420	39	351			14	116	667	68	748	1,128	5,068	99	26	埋められた財宝
22	51	453	236	40	390				112	652	44	961	751	4,329	85	27	卑弥呼時代の黄金世界
																28	発掘された女性の系譜

※平成22年度特別展の開館日数は51日



# 学校関係利用状況

平成23年2月末日現在 (単位:校、人)

年度	県内												県外						合計				
	小学校			中学校			高校			計			小学校			中学校			高校			計	
	校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数
4	88	6,303	4	494	1	10	93	6,807	67	5,569	17	1,708	11	538	95	7,815	188	14,622					
5	89	6,450	11	1,352	2	362	102	8,164	68	5,716	15	1,461	11	578	94	7,755	196	15,919					
6	89	6,306	11	763	4	319	104	7,388	69	5,537	7	759	11	714	87	7,010	191	14,398					
7	93	5,814	15	683	7	348	115	6,845	53	3,999	12	1,077	2	173	67	5,249	182	12,094					
8	67	4,353	12	515	2	40	81	4,908	62	4,384	12	1,082	2	122	76	5,568	157	10,476					
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	148	9,823					
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	133	9,550					
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	130	8,545					
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	485			43	2,852	124	6,771					
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540			33	2,221	113	5,904					
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628			40	2,562	112	5,959					
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	119	5,859					
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	101	5,239					
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	106	5,832					
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595			47	3,413	111	6,558					
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474			49	3,623	157	8,370					
20	66	3,341	12	402	1	176	79	3,919	46	3,335	12	898			58	4,233	137	8,152					
21	65	2,950	16	539	5	64	86	3,553	42	2,947	11	919	1	45	54	3,911	140	7,464					
22	56	2,939	12	568	5	95	73	3,602	48	3,270	12	1,073			60	4,343	133	7,945					
計	1,263	73,766	239	10,096	69	2,992	1,571	86,854	879	63,126	180	16,120	48	3,380	1,107	82,626	2,678	169,480					

## ◇ 平成23年度考古博物館予定事業について

### 1 展示活動

#### (1) 第29回特別展

テーマ：『縄文土器名宝展～縄文芸術の到達点～』

会期：平成23年9月28日（水）～11月23日（水）50日間（月曜休館）

会場：山梨県立考古博物館

概要：山梨県は縄文時代遺跡が1900ヶ所も知られ、縄文文化が最も栄えた地域の一つである。縄文文化は、東日本で卓越して繁栄し、中期（約5,000年前）に隆盛期を迎えた。特に関東甲信越から東北南部にかけての地域で、装飾性に優れ、芸術性が高い土器文化が発達し、縄文芸術の到達点というべき絢爛豪華な文様で飾られた土器が豊富に出土している。そこで、この地域の縄文時代中期の国指定重要文化財を中心に展示し、各地域の土器文化の独自性と奥深さを示し、豊かな縄文文化の認識を高めるとともに、山梨の縄文文化の独創性と卓越性について、より広く理解していただく機会とする。

#### (2) 企画展

##### ① 春季企画展『古代の台所～縄文土器から圧力鍋まで～』

会期：4月23日（土）～6月26日（日）

会場：考古博物館特別展示室

概要：縄文時代から現代までの煮炊き用土器などの台所用品について、県内出土品を展示する。

##### ② 夏季企画展『大陸から伝わった器～山梨の須恵器Ⅱ～』

会期：7月16日（土）～8月31日（水）

会場：考古博物館特別展示室

概要：平成18年度に開催した「山梨の須恵器」に続く第2弾。大陸から製法が伝わった須恵器について、古墳時代から平安時代までの県内出土品の変遷を展示する。

##### ③ 冬季企画展『甲州市内の出土品～勝沼氏館跡の発掘調査を中心に～』

会期：12月10日（土）～平成24年1月29日（日）

会場：考古博物館特別展示室

概要：甲州市教育委員会が実施した発掘調査の出土品を展示する。今回は、国指定史跡勝沼氏館跡の発掘品を中心とする。

##### ④ 『新年千支展』

会期：1月2日（月）～1月29日（日）

会場：考古博物館エントランスホール

##### ⑤ 第9回『わたしたちの研究室』

会期：2月7日（火）～3月4日（日）

会場：考古博物館特別展示室

##### ⑥ 風土記の丘望見展

会期：2月1日（水）～3月20日（火）（予定）

会場：風土記の丘研修センターエントランスホール

##### ⑦ 『山梨の遺跡展2012』

会期：3月10日（土）～4月8日（日）

会場：考古博物館特別展示室

共催：山梨県埋蔵文化財センター

## 2 学習会・講座など

### (1) チャレンジ博物館

第1回	5月15日(日)	『弥生時代の矢じりをつくろう』
第2回	6月19日(日)	『縄文時代の布を編んでみよう』
第3回	7月3日(日)	『縄文時代のかごをつくろう』
第4回	7月17・24・8月7日(日)	『縄文土器をつくろう』
第5回	8月21日(日)	『縄文時代のアクセサリーをつくろう』
第6回	10月2日(日)	『縄文土器をつくろう』
第7回	10月23日(日)	『縄文人のごちそうどんぐりを味わって』
第8回	10月30日(日)	『弥生時代の稲刈りに挑戦しよう』
第9回	11月6日(日)	『ユニークな土偶をつくろう』
第10回	12月4・12日(日)	『古代の青銅鏡をつくろう』
第11回	1月8日(日)	『干支の土鈴をつくろう』
第12回	2月5日(日)	『古墳時代のはにわをつくろう』

### (2) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～

第1回	4月23日(土)	『勾玉作り』
第2回	5月14・22日(土)	『青銅器作り』
第3回	6月4・11・25日(土)	『縄文土器作り』
第4回	7月9日(土)	『トンボ玉作り1』
第5回	8月13日(土)	『草木染め1』
第6回	9月3・11日(土)	『青銅器作り』
第7回	10月15日(土)	『勾玉作り』
第8回	10月29日(土)	『トンボ玉作り』
第9回	11月5日(土)	『トンボ玉作り』
第10回	11月19日(土)	『草木染め』
第11回	12月3・11日(土・日)	『青銅器作り』
第12回	1月14日(土)	『勾玉作り』
第13回	1月21・22日(土・日)	『草木染め』
第14回	2月4・11・25日(土)	『縄文土器作り』
第15回	3月17・25日(土)	『青銅鏡作り』

### (3) 史跡文化財セミナー

第48回	4月17日(日)	『於曾屋敷と武田ゆかりの寺院』
第49回	6月12日(日)	『天狗沢瓦窯跡と往生塚古墳』
第50回	7月31日(日)	『河口浅間神社と周辺文化財』
第51回	10月23日(日)	『甲斐風土記の丘の古墳群』

### (4) 考古学講座

6月5日(日)、6月26日(日)、7月17日(日)、8月7日(日)の4回。

## 3 イベント

### (1) 風土記の丘こどもまつり

5月3・4日(火・水)

### (2) 古代のもちつき

1月2・3日(月・火)

### (3) わたしたちの研究室表彰式・発表会、

2月5日(日)

(4) 「考古博物館の日」のイベント

第4土曜日を「考古博物館の日」と銘打ち、エントランスホールでミニイベントを実施する。

- 4月23日 「古代の衣装を着てみよう」
- 5月28日 「土器で煮てみよう・炊いてみよう」
- 6月25日 「土器カードをつくろう」
- 7月30日 「考古博物館まるごと探検隊」
- 10月22日 「縄文王国山梨巡回イベント」
- 1月28日 「考古博物館でお宝発見」
- 2月25日 「考古博冬まつり」

(5) 縄文王国山梨関連イベント

巡回イベントを構成館3館で実施予定、考古博物館では10月22日(土)に実施。

(6) 特別展関連イベント

特別展事前講座9月4日(日)、特別展講演会10月9日・30日・11月13日(日)。

4 インターンシップ・職業体験・学芸員実習

高校生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習を受け入れている。インターンシップと職場体験は適宜受け付けているが、学芸員実習は考古学などの歴史系専攻生を対象として、5月中までに募集し、7月末から8月初めの10日間実施する。

5 古代衣装貸し出し

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、主に県内の学校教育に活用する。

6 ボランティアガイドの実施

考古博物館協力員に研修をうけていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。現在8名。平成23年度に新たな研修を行い、増員を図る予定。

# 山梨県考古博物館協議会委員名簿

(任期 平成二十二年十月二十三日～平成二十四年十月二十三日)

区分	役 職 等	氏 名	出 身 分 野 (勤務先等)
委嘱	山梨県公民館連絡協議会会長	堀内邦満	社会教育関係 (山梨市教育委員会教育長)
委嘱	山梨県市町村教育委員会連合会	曾根真由美	社会教育関係 (昭和町教育委員会委員長)
委嘱	山梨県PTA協議会副会長	三井久美子	家庭教育関係
委嘱	甲府市男女共同参画 推進委員会委員長	小川はるみ	学識経験者
委嘱	国立大学法人山梨大学准教授	大隅清陽	学識経験者
委嘱	山梨県立考古博物館協力会会長	椎名慎太郎	学識経験者
委嘱	山梨県考古学協会会長	谷口一夫	学識経験者
委嘱	山梨郷土研究会理事	齊藤洋子	学識経験者
委嘱	NHK甲府放送局局長	鈴木郁子	学識経験者
委嘱	主婦 (山梨県女性団体連絡協議会理事)	廣瀬はるみ	公募
任命	山梨県公立小中学校校長会	丹澤恵美子	学校教育関係 (市川三郷町立大塚小学校校長)
任命	山梨県高等学校長協会	八巻良一	学校教育関係 (県立甲府西高等学校校長)
任命	山梨県小中学校社会科研究会会長	輿水 均	学校教育関係 (甲府市立北西中学校校長)
任命	山梨県高等学校教育研究会 地理歴史公民科部会会長	深沢信吾	学校教育関係 (県立桂高等学校校長)

(平成二十二年十月現在)

# 山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)

## (趣旨)

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (附属機関の設置及び担当事務)

### 第2条

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

(略)

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

3 第2項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第1の担任事務欄の掲げるとおりとする。

## (組織)

第4条 附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあっては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

## (会長等)

第5条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

## (会議)

第6条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

## (委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

### 別表第1(第2条、第4条関係)

#### 2 教育委員会の附属機関

附属機関	山梨県考古博物館協議会
担当事務	博物館法第20条第2項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務
委員の定数	15人以内
委員の要件	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者
委員の任期	2年

## 山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則(抜粋)

(趣旨)

第1条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(補欠委員の任期)

第3条 委員に欠員を生じた場合における補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 条例第5条第1項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

(定足数の特例)

第5条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
定足数	過半数

(定例会及び臨時会)

第12条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
開催回数	年2回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

(庶務)

第13条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
所属	考古博物館

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

## ※ 参考 博物館法(抜粋)

(博物館協議会)

第20条 公立博物館に博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第21条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。